

感染症科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	梅毒中枢神経系浸潤に関する疫学調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	感染症科
研究責任者	(職名) 教授 (特任) (氏名) 山岸由佳
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	梅毒の中枢神経系浸潤の状況を調査することで、医療機関における梅毒の実態を把握することを目的とします。
対象となる患者さん	2008年1月1日から2021年3月31日に髄液の梅毒血清学的検査が実施された患者さん
研究の方法	髄液の梅毒血清学的検査 (RPR、TPLA、FTA-ABS) が提出された症例を抽出する。診療科、年齢、性別、症状、検査値 (梅毒血清学的検査含む)、中枢神経系の画像検査所見、治療の有無、治療した場合の治療薬、治療期間、副作用発現状況を診療録から後方視的に調査します。
研究期間	倫理審査承認日～2021年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：診療科、年齢、性別、症状、検査値 (梅毒血清学的検査含む)、中枢神経系の画像検査所見、治療の有無、治療した場合の治療薬、治療期間、副作用発現状況
外部への試料・情報の提供	外部提供：なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 感染症科 担当者：(職名) 教授 (特任) (氏名) 山岸由佳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 12330)